科目名 Subject	海外インターンシップ Overseas Internship		教員名	大野　淑子	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	◎	◎	◎
科目の概要	インターンシップの意味や目的、社会常識や英語も含めたコミュニケーションスキルについて事前教育及び事前準備を行い、実践に臨む。一定期間海外の企業やサロンで仕事を体験することにより、海外で働くとはどういうことか、また社会人として必要な心構えや、知識、技術はどのようなものか、について学ぶ。行先により時期が異なるが７月初旬までに決定し、７～８月に説明会及び事前学習を行いインターンシップは８月末～９月末までの間で１週間程度の実施となる。				
授業の目標	海外の企業やサロン等での現場体験を通して社会を知り、グローバルに働くために必要な知識や技術が何か理解できるようになる。日本で経験できない環境の中でチャレンジ精神を持って取り組み、英語を含めたコミュニケーション能力やホスピタリティなど社会人基礎力を身につけ、自分に合った進路選択が出来るようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	企業研究、英語コミュニケーション力の強化など各自自覚を持って準備します。インターンシップ期間は業務内容や学んだことを整理し日々日誌をまとめながら理解を深めます。				
教科書・教材	教科書	教員作成教材			
	教材	教員作成資料・レゴ®シリアスプレイ®メソッドと専用教材			
	使用設備・備品	ipad・PC他			
	参考文献	「インターンシップリテラシー」長谷川文代 西文社 2010			
評価方法	事前教育への取り組み姿勢及び課題30%、実習日誌50%、引率教員の評価20%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	取り組み姿勢、健康状態によっては希望に添えない場合もあります。また海外事情により実施の変更や中止の可能性があります。渡航の注意をよく読んで参加しすること。				
本科目履修と関連する資格	資格名	特になし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	事前教育１　インターンシップを理解する	インターンシップの意味や目的を理解できる	インターンシップ先について事前に調べ、授業で共有したことをまとめる（復習60分）
第２回	事前教育２　海外渡航について学ぶ	安全に海外でのインターンシップに臨むことができる	海外渡航についての資料を読み、事前に必要な情報や物を手配する（復習60分）
第３回	事前教育３　仕事理解	社会のしくみを学びインターンシップに臨む姿勢を学ぶことができる	企業や業界について調べ、働き方について考える（復習60分）
第４回	事前教育４　異文化理解	インターンシップ先の国の文化や慣習について理解できる	インターンシップ先の国の文化や慣習についてまとめる（復習60分）
第５回	事前教育５　英語コミュニケーションを学ぶ	簡単な英語コミュニケーションができるようになる	英語教材による課題をこなし、授業で学んだコミュニケーションを練習する（復習60分）
第６回	事前教育６　レゴ®シリアスプレイ®メソッドと専用教材により目標を明確にする	目標に向かってモチベーションをもって臨むことができる	目標をまとめた上で授業に望み、授業後に改めて整理する（復習60分）
第７回	インターンシップ	多様な客層に対し美しく齢を重ねる美齢の視点で関わることができる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める 日誌をまとめる（60分）
第８回	インターンシップ	目標を持って業務に取組みグローバルな仕事を理解できる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める 日誌をまとめる（60分）
第９回	インターンシップ	目標を持って業務に取組みグローバルな仕事を理解できる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める 日誌をまとめる（60分）
第１０回	インターンシップ	目標を持って業務に取組みグローバルな仕事を理解できる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める 日誌をまとめる（60分）
第１１回	インターンシップ	目標を持って業務に取組みグローバルな仕事を理解できる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める 日誌をまとめる（60分）
第１２回	インターンシップ	目標を持って業務に取組みグローバルな仕事を理解できる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める 日誌をまとめる（60分）
第１３回	インターンシップ	目標を持って業務に取組みグローバルな仕事を理解できる	業務内容や学んだことを整理し理解を深める お礼状を書く（60分）
第１４回	インターンシップのまとめ	経験したことを整理しその後の学習に活かすことができる	経験したことをレポートにまとめる（60分）
第１５回	成果報告	お互いの学びを共有し今後の学習に活かすことができる	自分の体験をプレゼンテーションできるよう準備する。友達の発表から共感したものを活用する（60分～）